

《腸と免疫》の働き

「腸」の病院で、患者を診察し、

「免疫」の医師が、治療する！

更に免疫の医師は、病名(ウイルス)を、腸に記録させ、

同じウイルスの攻撃に対して、抵抗する「抗体」を作る

この「抗体」の仕組みを応用し、

製造するのが【ワクチン】！

「腸」病院では、免疫担当の医師が、病気(有害物)と判断すると、

「脳」担当の医師に対し、攻撃(診察)するよう指示し、

「血液」担当の「看護師」は「白血球やリンパ球」で治療する

更に「腸病院」は、ウイルスを攻撃する「薬？」を研究し、

「薬剤師等」は、善玉菌が乳酸菌や海藻類を栄養にした

「フコイダン」を開発し、「インフルエンザウイルス」を死滅

(フコイダンは、大腸で血液に吸収され、各臓器の腫瘍(ガン)を自滅させる)

「免疫」には、母親から受け継いだ「自然免疫」と、

その後に獲得した「獲得免疫」があり、病気を予防し攻撃

この様に「腸と免疫」は、私達の健康な身体を作る為に

重要な働きをする、大切な器官です！ (有)ハマシヨク